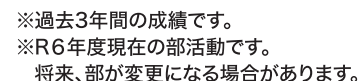


運動系、文化系の部活だけでなく、ものづくりをより深く掘り下げ、実践する鶴岡工業ならではのクラブ活動もあります。



TSURUOKA TECHNICAL HIGH SCHOOL

OCT | 体育祭・学校祭

NOV | 2年生修学旅行

NOV | ものづくり展示会

JAN | 鶴工研究発表会

FEB | 1年生ウインタースポーツ教室

MAR | 卒業式

工業の力で未来を創るんだ！



DXハイスクールとは

未来の社会では、デジタル技術がますます重要になります。DXハイスクールは、そうした未来に対応できる人材を育てるために設立されました。DXハイスクールは、デジタル技術を深く学び、将来のキャリアに役立つスキルを身につけるための特別な高校として文部科学省が指定しています。

校訓

誠実勤労 質実剛健

Mission
スクールミッション

地域や大学等との連携を強化し、工業教育特有の実践的なものづくりや探究型学習で、創造力やデジタル技術の活用力、主体性等を身につけます。また、活発な部活動と社会や仲間との関わりから人間力を高めます。こうした教育活動を通して、地域の一員であることを自覚させながら、地域や産業の未来を創る人材を育成します。

Policy
スクールポリシー

- 育成を目指す資質・能力に関する方針**（このような力を育てます）
- 専門的な知識・技術・教養を身につけ、時代や社会の変化に対応できる力を育成します。
 - グローバルな視点を持ちながら地域課題の解決に挑戦し、主体性（自ら考える力）や創造力、仲間と協働できる力を育成します。
 - 実践的な工業教育や部活動を通して、職業人として必要な人間性や態度を育成します。
- 教育課程に関する方針**（このような教育活動を行います）
- 時代の変化に対応した専門的な知識と技術を実践的に身につけられる教育に取り組みます。
 - 地域、産業界、大学等と連携し、地域の資源や特性を活かした探究的学習に積極的に取り組みます。
 - 就職や大学進学などに対応した指導や資格取得に向けた指導など、個に応じた教育に取り組みます。
 - 特別活動等を通じて、集団の中で役割を自覚し、協働的な姿勢が身につけられる教育に取り組みます。
- 入学者の受入れに関する方針**（このような生徒を持っています）
- 工業の分野に興味を持ち、将来は工業に関する知識や技術を活かした分野で活躍することを望む生徒を募集します。
 - 主体的、継続的な学びの姿勢で、自らの成長のために常に新しいことに挑戦しようとする意欲と熱意をもっている生徒を募集します。
 - 生徒会活動、部活動、地域活動に積極的に参加し、より良い学校や社会を築いていこうという意欲のある生徒を募集します。
 - 健康で、自他を思いやる心と、自らを律する心を備えた生徒を募集します。

可能性を拓ける挑戦カリキュラム

メタバース

プログラミングやデザインのスキルを駆使し、メタバースを活用して学校の施設や様子をリアルに再現しています。これにより、内外の人たちに鶴岡工業高校の特色や成果を視覚的かつ効果的に伝えることが可能となりました。まだ構築途中ですが、生徒たちの創造力とチームワークが発揮されるこのプロジェクトは、新たな学校の魅力発信手段として注目されています。

探究活動

鶴岡工業高校では、生徒の主体性と創造力を引き出すための学習指導を実施しています。生徒たちは、問題解決やイノベーションを促進するためのアイデアを考え、実践する機会を得ています。チームで協力し、自己の能力を高めながらプロジェクトを計画し実現しています。このような活動を通じて、生徒たちはリーダーシップやコミュニケーション能力を高め、将来の成功に向けた基盤を築いています。

未来を創る5つのチカラ

機械科

Mechanical engineering

機械はどんな材料で部品が作られているのか？どんなメカニズムで動いているのか？これらの基本的な知識を学習し、機械のデザイン（設計）と加工の基礎的技術を身につけ、実践的な技術者を目指します。すべての生産の基礎となる機械（機械要素）を中心に、実習（実技演習）・座学（教室授業）を通して学習します。

電気電子科

Electricity and Electronics

電気は私たちの生活を豊かにします。

私たちの生活に欠かすことのできない電気。その電気について「つくる」「おくる」「つかう」「ためる」ことを学習します。電気は私たちの生活を豊かにし、産業の発展にも寄与しています。電気電子科で知識と技術を身につけ、多くの国家資格を取得し、電気のプロフェッショナルを目指そう！

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

建築科

Architecture

住宅、事務所、学校など様々な建築物を計画・設計する設計者、建築現場の監督及び大工や内装工などの職人の仕事に就くことができます。まちづくりや社会課題の解決を目指し、人々の安全安心な生活を支える仕事ができます。人や環境に配慮した快適な建築空間のデザイン、図面作成と実践的なものづくりを学びます。

情報通信科

Information and Communication Technology

情報通信科で学ぶと、ソフトウェアエンジニアやシステムエンジニアになるための知識が身につきます。また、生産現場のIT技術者として頼りになる人材になります。私達の生活は多くの場面でコンピュータを利用し、それを開発・運用する技術者が不足しています。情報通信科で学ぶことは将来につながる道への第一歩です。

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

環境化学科

Keep Environment with a Focus on Chemistry

持続可能な社会をつくるために必要な知識と技術を、化学分野の学習を通して身につけることができます。水質の分析やエネルギー、リサイクル、環境に関わる幅広い分野において、環境配慮と快適な暮らしの両立を目指した研究を行います。また、自然との共生や循環型社会の構築の観点から、植林や森林保全、水質調査などの野外実習も実施します。

Curriculum

自分にあったカリキュラムを自分で選べます。

機械科

	5	10	15	20	25	30
1年	現代の国語 地理総合	数学Ⅰ 科学と人間生活	体育 保健 芸術(選択)	英語コミュニケーションⅠ 工業技術基礎	製図 工業情報数理 機械工作	機械設計 総合的な学習の時間
2年	言語文化 公共	数学Ⅱ 物理基礎	体育 保健 英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎 実習	製図 機械設計	選択A群 総合的な学習の時間
3年	論理国語 歴史総合	体育 課題研究	実習 製図 原動機	生産技術	選択 B群 C群 D群	

電気電子科

	5	10	15	20	25	30
1年	現代の国語 地理総合	数学Ⅰ 科学と人間生活	体育 保健 芸術(選択)	英語コミュニケーションⅠ 工業技術基礎	工業情報数理 電気回路	総合的な学習の時間
2年	言語文化 公共	数学Ⅱ 物理基礎	体育 保健 英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎 実習	電気回路 電気機器 電子回路	選択A群 総合的な学習の時間
3年	論理国語 歴史総合	体育 課題研究	実習 製図	電気機器 電力技術	選択 B群 C群 D群	

情報通信科

	5	10	15	20	25	30
1年	現代の国語 地理総合	数学Ⅰ 科学と人間生活	体育 保健 芸術(選択)	英語コミュニケーションⅠ 工業技術基礎	工業情報数理 電気回路	総合的な学習の時間
2年	言語文化 公共	数学Ⅱ 物理基礎	体育 保健 英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎 実習	電子技術 プログラミング技術 ハードウェア技術	選択A群 総合的な学習の時間
3年	論理国語 歴史総合	体育 課題研究	実習 電子技術	ソフトウェア技術 通信ネットワーク技術	選択 B群 C群 D群	

建築科

	5	10	15	20	25	30
1年	現代の国語 地理総合	数学Ⅰ 科学と人間生活	体育 保健 芸術(選択)	英語コミュニケーションⅠ 工業技術基礎	製図 工業情報数理 建築計画	建築構造設計 総合的な学習の時間
2年	言語文化 公共	数学Ⅱ 物理基礎	体育 保健 英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎 実習 製図 建築構造	建築計画 建築構造設計	選択A群 総合的な学習の時間
3年	論理国語 歴史総合	体育 課題研究	実習 製図 建築施工	建築法規	選択 B群 C群 D群	

環境化学科

	5	10	15	20	25	30
1年	現代の国語 地理総合	数学Ⅰ 科学と人間生活	体育 保健 芸術(選択)	英語コミュニケーションⅠ 工業技術基礎	工業情報数理 工業環境技術 生産技術	工業化学 総合的な学習の時間
2年	言語文化 公共	数学Ⅱ 物理基礎	体育 保健 英語コミュニケーションⅡ	家庭基礎 実習	機械工作 工業化学	選択A群 総合的な学習の時間
3年	論理国語 歴史総合	体育 課題研究	実習 製図	化学工学	選択 B群 C群 D群	

総合的な探究の時間

「地域の課題」や「新しい産業の創造」をテーマに探究活動を行います。身につけた探究力で未来を共創しよう！

進学を希望するAさんのカリキュラム

国立大学工学部を目指すため、数学、物理、英語を選択。

選択群	2年次
A群	数学A

選択群	3年次
B群	数学Ⅲと数学C
C群	物理が英語コミュニケーションⅢ
D群	数学B

就職を希望するBさんのカリキュラム

システムエンジニアとして就職するため、専門である情報通信科の科目を選択。

選択群	2年次
A群	コンピュータシステム技術

選択群	3年次
B群	発展数学とプログラミング技術
C群	通信技術とプログラミング技術応用
D群	ハードウェア技術

(M)機械科 (E)電気電子科 (I)情報通信科 (A)建築科 (K)環境化学科

科目選択例